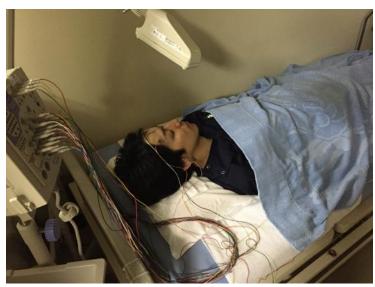
## 脳波検査

脳の活動状態を頭皮上に置いた電極で記録し、脳の機能・働きを調べる検査です。頭皮と耳 朶に電極を装着し、ベッドに仰向けになります。検査担当者の指示に従って、開閉眼・深呼 吸・光刺激などを行います。

所要時間:約60分



イメージ図

## 聴性誘発電位検査 (ABR)

安静状態でヘッドホンから出る音を聴き、このとき脳に生じる反応を記録します。耳から頭の中心部(脳幹)までの音の伝わり方の遅さなどによって、耳の聞こえにくさ、小児では発達状態などを調べる検査です。

所要時間:約60分

## 末梢神経伝導検査

糖尿病による末梢神経障害の有無、手足のしびれが神経由来であるか等を調べる検査です。神経に電気刺激を加えるため、低周波治療器のようにビリビリとした感覚があり、刺激箇所が勝手に動きますが、無理に止めず、力を抜いていただく必要があります。

刺激する神経箇所は必要に応じて変わります。

所要時間:約60分(調べる神経の種類よって前後します。)

## 聴力検査

防音室に入り、7種類の周波数の音について、聞こえる最小限の音の大きさを測定する検査です。これにより、会話音や日常の社会音に対する聴覚の状態が判断できます。

所要時間:約15分

※詳しい注意事項やその他の検査については、予約票をご一読ください。